

# 広島市植物公園 見どころ案内

2022年7月30日  
通巻第552号

今週の  
見どころ案内  
掲載植物

現場にはこの表示  
がしてあります。

## 展示会のご案内

- ① 展示資料館 (7/23~8/16)  
夏休みの子ども向けオープンスペース
- ② 展示温室 (7/16~8/14)  
世界の食虫植物展

### センノウ (ナデシコ科)

中国原産。旧暦の七夕(8月7日)ころに咲き、キキョウと並んで七夕の花合わせに用いられたことから、七夕節のことを仙節(仙翁花の節)とも言います。ヒゴタイも咲いています。

### ミソハギ (ミソハギ科)

東アジア原産。田の畦などの湿った場所に自生し、盆花(お盆にお供える花)によく用いられます。

### ディモルフオルキス・ローウィイ (ラン科)

1株に2種類の花が咲く変わったラン。株元の花は黄色、その先の花は赤色を帯びています。ボルネオ島原産。

### レンブ (フトモモ科)

熱帯、亜熱帯地域で広く栽培される果樹で、実は甘味の少ないリンゴのような味がします。たわわに実っています。

### タイタンビカス (アオイ科)

子どもの顔ほどの巨大な花が目立ちます。アメリカカフヨウとモミジアオイを交配した園芸品種。

### ヒオウギ (アヤメ科)

東アジア原産。檜扇(平安貴族が用いたヒノキの扇子)に葉姿を見立てたのが名前の由来。京都の祇園祭では厄除けとして玄関等に飾ります。

アオギリ(実)、ポポー(実)

### 夏に咲く「秋の七草」

まだ夏の最中ですが、キキョウ・オミナエシが咲いています。秋の七草の花期は幅があり、一度に全ての花を見ることはできません。

### ヒマワリの丘 (キク科)

1400本のヒマワリ(サンフィニティ)が満開。記念写真におすすめです。

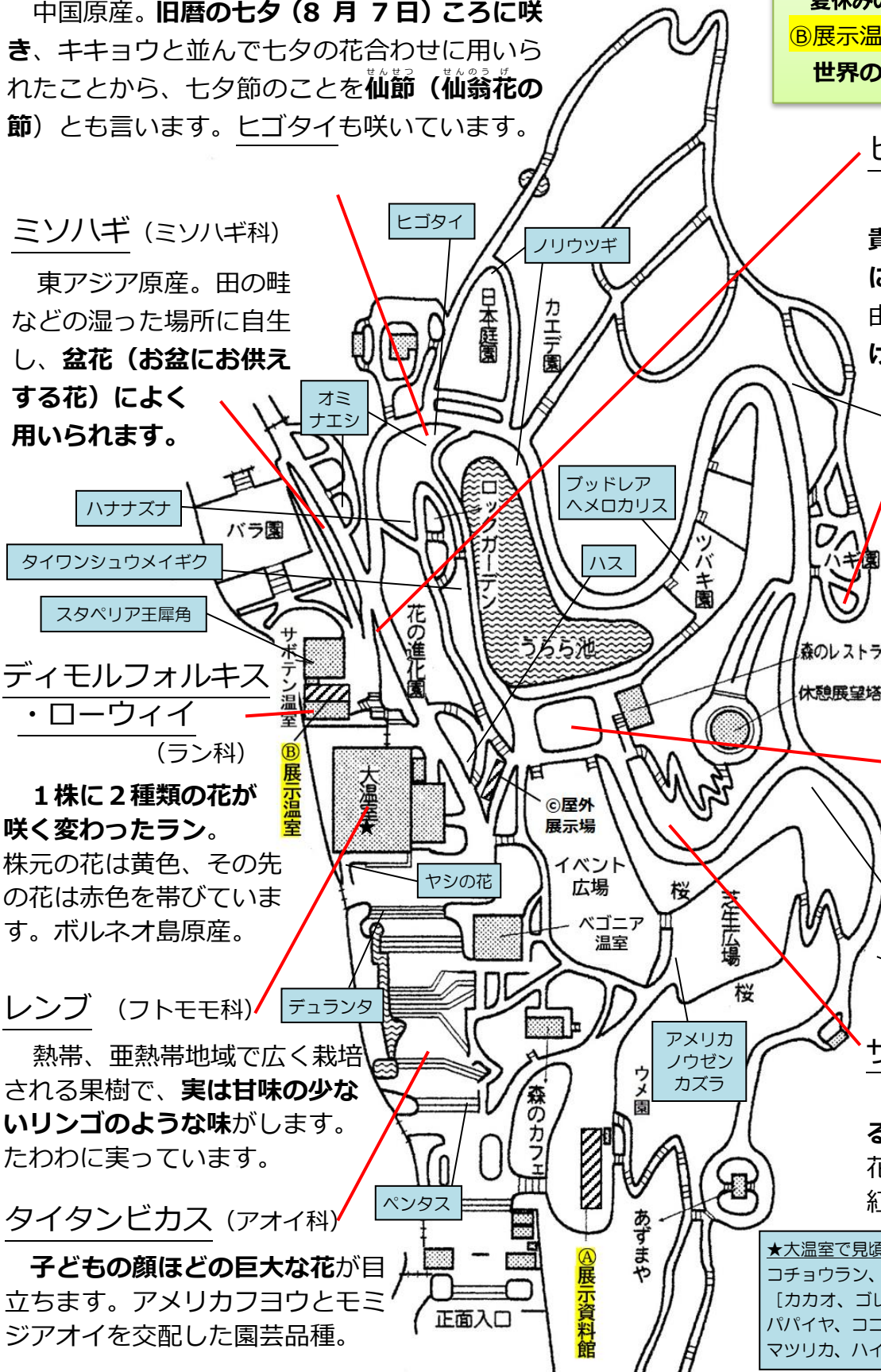
セイヨウシナノキ(実)

トチノキ(実)

### サルスベリ (ミソハギ科)

サルが滑るほど木肌がつるつるなので「猿滑り」。花期が長いことから「百日紅」の別名もあります。

★大温室で見頃の花 サカリバナ、モンパノキ、タッカ、コチョウラン、ホヤ・ムルチフロラ、カカオ、バナナ、[カカオ、ゴレンシ、マンゴー、パラミツ、バナナ、パパイヤ、ココヤシ、パキラ、コーヒー(以上は果実)] マツリカ、ハイビスカス、ヒメアリアケカスラ ほか



❖ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❖  
❖ 毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❖